妻有木育推進協議会

つまりもくいくすいしんきょうぎかい

十日町市

妻有地域における木育推進活動

妻有地域の森林、林業の課題として、全国ベースの課題と同様、せっかくの森林資源を有効活用できていないことが挙げられています。

森林資源の活用のためには、森林所有者から消費者までをつなぐ仕組みづくり、及び担い手の確実な確保・育成が重要であり、そのためには地域の方々の森林・林業に対する理解の促進が重要であるものの、過疎化や木材価格の低迷等の理由により、地域の方々の森林、林業、木材への関心は高くないことが課題である、と妻有地域では考えられていました。

このため、地域の方々に森林や木に親しんでいただくためには、「木育」をキーワードに活動を行っていくべきとの考えに至り、行政の指導もあり、地域の環境教育団体や木育に携わっている団体が集まり「木育会議」を立ち上げました。

数年間にわたり、試行錯誤しながら「出前講座」「フォーラム（専門家基調講演、パネルディスカッション等）」「体験会」等を開催しました。今後の活動について、「このような取り組みには継続が必要」「継続するためには組織化が必要」との考えが多数を占め、地域で活動する林業家、ホームメーカー等にも仲間に入っていただき、2020 年 2 月に「妻有木育推進協議会」を発足させ、子供をはじめとする人々に豊かな体験を提供し、人づくりに取り組んでいくための活動を行うこととしました。

「親子での木育体験」に主眼を置いた「森の恵みふれあい木育体験」は 6 年間、「木育に関する個々の活動を集め地域に紹介し一般住民への理解を促進する」ことを目的とした「つまり木育フェスタ」は 3 年間に渡り、皆様のご協力を賜りながら、今年度に至るまで継続実施することができました。



森のめぐみふれあい木育体験チラシ


空師による伐採作業（ふれあい体験）


森の手入れ（ふれあい体験）


木のおもちゃ体験（ふれあい体験）


建前体験（木育フェスタ）


水沢の石場かち（木育フェスタ）



つまり木育フェスタチラシ

受賞者コメント

2020 年の協議会設立以来、妻有地域で木育への想いを同じくする団体が集まり試行錯誤しながら活動を継続してきましたが、この度はこのような栄誉ある賞をいただき、喜びと驚きを感じております。これからも、妻有の豊かな森林を活用し、地域の方々に、森林や木に親しんでいただくために、子供をはじめとする人々に豊かな体験を提供し、人づくりに取り組んでまいります。